社会福祉法人 春風会

令和元年11月10日

# はるかぜ

第77号

## やまゆり荘

〒377-0433　群馬県吾妻郡中之条町折田2515　TEL. 0279－75－6517

記念すべき第２０回目を迎えた毎年恒例の「やまゆり荘納涼祭」が８月２５日（日）に行われました。今年は暑さのピークを避けようと開始時間を１６時からにしました。当日は夕方開催でしたが、暑いくらいの天候に恵まれました。アトラクションは伊勢町郷土芸能保存会の皆様による八木節、フラピカケ様による優雅なフラダンスの披露で祭りを彩って頂き感謝申し上げます。今年の模擬店は焼き肉をしようという意見もあったため、焼き肉をメニューに取り入れました。お陰様でどの模擬店も好評でした。毎年毎年、春和会の皆様には模擬店を盛り上げて頂きまして感謝申し上げます。吾妻中央高等学校のボランティアも今年は２０名の協力があり、ご利用者の皆様の支援に入って頂き大変助かりました。感謝申し上げます。

毎年、どのようにしたら祭りが滞りなく開催できるか思案しながら計画しています。当日の不手際等あったと思います。その点を改善し、また来年の納涼祭に繋げて行きます。

今年も納涼祭を無事に開催できましたことに感謝申し上げます。皆様の協力なくてはとても実行できません。ご利用者様の中には来年参加できない方もいらっしゃいます。そのことを念頭に置き、やまゆり荘をご利用して下さる皆様のために、職員一同これからも頑張りたいと思います。ありがとうございました。

特養　生活相談員　加部　愛

めぐみグループでは、暑い夏を楽しく過ごしていただこうと夏祭りを計画しました。一番盛り上がったすいか割り、皆さん真剣に大きなすいかを割ろうと頑張ってくださいました。その他にも彩り鮮やかな綿菓子、ヨーヨーつりと短い時間でしたが、いつもとは違う利用者様の表情が見られ、利用者様と職員みんなで楽しむ事ができました。みんなで食べたすいかはとてもおいしかったです。

**めぐみグループ　介護係　荒木ふみか**

10 月 10 日毎年恒例で行っている、炭火でのサンマ焼き実施しました。

今年は不漁で例年に比べ小ぶりでやや残念な感じありましたが、昼食で提供させて頂きました。焦げたりしてしまいましたが、ご利用者様からは秋の味覚に喜ばれている声聞かれたり、美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。普段は魚の骨抜いてあり切り身での提供が主ですが、頭付きのままでの提供でもきれいに骨を取って召し上がられているのを見て、「昔取った杵柄」なのだなと感じました。

「初物七十五日」という言葉があるように、旬の物を召し上がって頂く事によりお元気で過ごして頂ければと思います。今後も旬の食材取り入れた行事を実施し、見て食べて季節を感じて頂きたいです。

**ショートステイ　リーダー　小池　勝也**

9 月 20 日令和最初の敬老会が行われました。

ポップス尺八の方にお越し頂き、尺八による演奏をご披露して頂きました。利用者様も手拍子を職員と一緒に行ない素敵な笑顔が見られ、とても楽しまれておりました。

お昼にはお寿司を召し上がり「美味しい」という声もたくさん聞かれました。

ご利用者様の普段と違った笑顔や表情が見られとても楽しいイベントになりました。

ご協力頂きましたポップス尺八の方々、大変ありがとうございました。

**のぞみグループ　介護係　丸橋　学**

## 十五夜 団子作り

今年の中秋の名月、十五夜は 9 月 13 日でした。入居者の皆さんと恒例になったお団子作りを行いました。団子を丸めながら、家に居たときの団子作りの話しや、「人の家のを盗りに行った。」など懐かしそうに話していました。「話しに夢中で丸くならないよ。」と大笑い。丸めた団子が茹だるまで一休み、楽しそうにお喋りがはずんでいました。

茹で上がった団子を、パタパタとあおぎ、さあこれからが大変十五個の団子を形良く積み上げねばなりません。四苦八苦してやっと積み上げ、すすきも添えて完成。

残念ながら天気が悪く、名月は見られませんでした。

お団子は翌日みたらしにして皆さんでいただきました。十三夜は見られるといいね。

「また、作ろう」と張り切っていました。

**ケアハウス　相談員　青木すみ子**

## すいとん作りといなり巻

朝晩、大分涼しくなりました。身体が温まる物を皆さんと作りたいと思いご利用者様に提案しました。「何でもいいよ。」「お任せします。」と皆さんの意見が聞かれず、困りました。

ならば、簡単で具沢山のおすいとん！にしましょうと作る事になりました。

毎日ご利用される方、一週間に一度のみのご利用される方、様々なので三日間作る事になりました。お稲荷さんは、出来合いですが皆さん、「好きだよ。食べるよ。いつだい？」等楽しみにされる様子もあり、嬉しく思いました。

さて、どの位材料を用意したらいいだろう？足りなくて、遠慮するのは嫌だし、少し余るくらいって・・・。普段も、「おかわりありますよ。」と勧めても「もう一杯頂いた。」と以前より食が、細くなりました。

あらかじめ、野菜は職員が切って用意しました。おすいとんの粉を用意して味付けした汁の中に一つ、一つ丁寧に落として頂きました。あっという間にホール、入浴室までいい香りがしてきました。おすいとんは、別の名を「つみっこ」と言うそうですが、「母ちゃんの味が一番いいが、食べるよ。」と言って下さる方もいらっしゃり、かなりハードルが高くなりましたがしばらく煮込んで、お昼の時間には皆様に提供することが出来ました。皆さんが「美味しいよ。」と言ってくださり、「まだ、あるかい？もう少し、貰おうかな？」と、沢山食べて下さいました。「私のお稲荷さん、あげるよ。」と、職員にも気を遣っていただき、又和やかに食事をする事が出来ました。目の前で、自分たちで作るとまた、食欲も沸くのかな？普段より、召し上がられた様に思います。

また、時期の物を、一緒に楽しみながら提供していきたいと思います。

**デイサービス　介護係　石坂千恵子**

## コスモス散歩

夏の思い出と共に、何だか少し一回り大きくなったような、逞しくもなった姿で元気に遊んでいる子ども達です。保育所の窓から覗く満開のコスモス、夏とは違う空気感。見上げると高い空。秋の訪れを感じます。

そんな秋晴れの中、みんなで散歩に行きました。散歩カートを順に押したり、カートに乗ったり。皆、それぞれですが、気持ちの良い風に触れ楽しい散歩でした。

秋ならではの自然にたくさん触れ、子ども達といろんな発見をして楽しく過ごして行きたいと思っています。

**はるかぜ保育所　リーダー　小池　善洋**

## 看護チームより

暑い夏の日が長く続きましたが、やっと涼しくなったと思ったらインフルエンザの話しが出ています。そもそも北半球で流行していない時は南半球で流行しており、１年中どこかで流行しているのです。

やまゆり荘では、部屋ごと消毒できる【オゾン発生器】を準備しました。今季、たとえインフルエンザが流行しても、消毒したきれいな空気の中で面会していただけます。安心して面会にいらしてくださいませ。

**看護チーム　閑野久美子**

## ～防災月間行事～

防災月間中の９月１７日に「防災の日」として、非常時の食事作り、防災マップや防災用品の確認、ガス式発電機の試運転などを行いました。今年度は、対象を職員として、注意喚起や防災意識の向上に向けた行事としました。

非常時の食事作りでは、限られた時間や物資を意識して、水のみでインスタント麺を作り試食を行いました。

防災用品の確認と試運転では、自分の部署以外に置いてある用品も確認して、発電機の始動を参加者全員行いました。

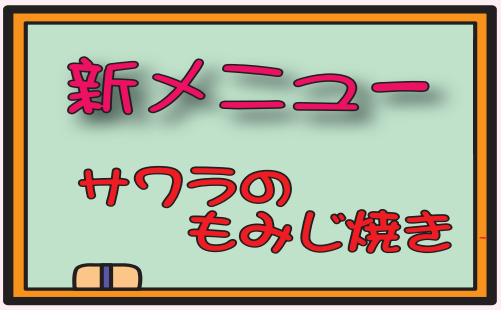
皆さんは、常温水でインスタント麺を作って食べたことがありますか？発電機等を実際に動かしたことがありますか？防災マップやハザードマップ等を見て、自宅周辺を確認したことがありますか？緊急時の話しを家族でしたことがありますか？

防災士の学びでは、「日頃にできないことは、緊急時にはできない。」と言われます。群馬県は「災害に強い。」とか、「災害が少ない。」とか言われますが、「想定外だった。」と言われる災害は、そういった所から起こるのではないでしょうか？

事前の備えとして、過去の災害に学び、減災に努めることが必要です。ハザードマップの活用、日常品を少し多めに買って、消費しながら非常時の備えとするローリングストック法、非常時の話しを家族でするなどは、私たちが行える備えであり、努めでもあると思います。

やまゆり荘も、地域の中にある福祉資源として、また、地域協働の一端として、地域の防災力向上に努めていきたいと思います。

**地域公益活動推進室　室長　下前　剛次**




朝晩涼しくなり、すっかり秋らしくなりました。

秋は実りの秋ともいうように食べ物が美味しい時期になります。

利用者の皆様がなるべく飽きないように、時期ごとに旬の食材を使った新しいメニューを取り入れる工夫をしています。

今回秋の食材を使った新しいメニューを紹介したいと思います。

**＜材料＞** １人分

- サワラ　１切れ
  （サワラ以外でもなんでも合います）
- 酒　小さじ１
- 塩・こしょう　少々
- 人参　30 g
- マヨネーズ　10 g

**＜作り方＞**

① 人参をすりおろしマヨネーズと混ぜておく。
② サワラに酒を振り、塩コショウで下味をつける。
③ アルミホイルを敷き、その上に魚を置き、①のソースを魚の表面に塗って包み、170℃のオーブンで10～15分焼く。

**食事係　栄養士　萩原　正光**

## 編集後記

秋といえば色々な「〇〇の秋」がありますが、私は毎年のように「食欲の秋」を満喫しすぎてしまいます。美味しいものが沢山ありますが食べ過ぎには注意しつつ、今年は「スポーツの秋」も楽しみたいと思っています。皆様はどんな秋をお楽しみになるでしょうか？

**総務係　戸塚　真由**